



宮原良治司教認可
発行所 福岡司教区本部
福岡市中央区浄水通6-28
発行人 山本信三
カトリック福岡司教区
編集人 森山信三
TEL 092-522-4059
FAX 092-523-2152
振替口座 01760-6-20729
カトリック福岡司教区
定価 一部60円

3月の意向

【一般】自然を大切に
【宣教】聖職者
【日本の教会】社会的孤立の解消
【教皇様の意向のために祈りましょう】

教皇ベネディクト16世辞任

日本カトリック司教協議会会長談話発表



©Osservatore Romano

教皇は、「多くの急激な変化を伴い、信仰生活にとつて深刻な意味をもつ問題に揺るがされてる現代世界にあつて、聖ペトロの船を統治し、福音を告げ知らせるには、肉体と精神の力がともに必要です。この力が最近の数か月に衰え、わたしにゆだねられた奉仕職を適切に果たすことができなると自覚するまでになりました。」と辞任の理由を述べられました。

また教皇職を続けていたいただきたいという思いもありましたが、辞任の理由をうかがい、イエス・キリストから託されている重大な使命に対する教皇の誠実、謙遜で勇氣ある決断として、受け入れることができました。また、その決断をなさった教皇に尊敬の念をいつそう強くいたしました。

8年間の在位中に、教皇は、世界中の人々が神からいただいたいのちを大切に、平和に暮らすことが出来るように祈り、活動されました。また、カトリック教会が直面している困難を受けとめ、課題を克服するためにたいへん力を尽くしてこられました。

わたしは日本の司教団は働きかけを感じ、その神と出会ひ、その神を信じるのです。「神の愛を受け入れるとき、わたしは神ご自身の愛のわざにあずかり、神に似た者となります」。キリスト者の愛のわざは、人間の力から出てくるものではありません。愛である神に出会ひの根底から変えられたキリスト者の内には、神が留まってくださり、その神がキリスト者を動かすのです。こうして神の愛がキリスト者の内に愛のわざを引き起こします。何からも制限されない、自由で、解放力に満ちた愛のわざが実現します。

2013年 四旬節教皇メッセージ

「愛を信じることで、愛を呼び覚ますのです」

四旬節は、キリスト者が洗礼を通して復活したイエス・キリストからいただいた新しいいのちの歩みを、とくに愛のわざを通してより確かなものにし、イエス・キリストの「十字架と復活を記念するために備える」ときです。この四旬節にあたり、教皇は、今年も「愛を信じることで、愛を呼び覚ますのです」というテ

マでメッセージを発表されました。「信仰とはイエス・キリストにおいて完全に表されている神の無償で『熱烈な』愛の啓示に、わたしたちが全身全霊で人格的に結びつくことです」。神はわたしたち一人ひとりに、そしてこの世界に絶えることのない愛を注いでいます。ご自分がお造りになったものをひとときも忘れることがお出来にならないからです。キリスト者は知的な探求や自分の生き方としての選ばれる結果、この愛である神を信じるのではなく、イエス・キリストを通して愛である神の

「もつとも重要な愛のわざは、『みことばへの奉仕』である福音宣教であることを忘れてはなりません。キリスト者は、すべてのものが神から出て、神のもとに帰っていくものであることを信じる者です。そうであるならば、キリスト者の愛のわざは、まず神の愛のうちに生きることへの招きであるはずで、単なる人道主義、博愛主義に基づくものではなく、神からの働きかけ(神のみことば)を伝えることなのです。このためにキリスト者は、まず自分が神のみことばを受け入れ、それに生きる喜びを味

わうことを大切にしなければなりません。「すべては信仰を謙虚に受け入れることから始まり、愛の真理に至らなければなりません」。このように教皇はこのメッセージを通して、愛と信仰の関係について説いていきます。キリスト者であることは、「神から愛されている自分(信仰)」「神と隣人を愛する(愛)」ことであるの真理を知る「こと」であるのです。この姿を、イエス・キリストはその十字架の上の死と復活をもって最高に示してくださいました。(編集部要約)

「もつとも重要な愛のわざは、『みことばへの奉仕』である福音宣教であることを忘れてはなりません。キリスト者は、すべてのものが神から出て、神のもとに帰っていくものであることを信じる者です。そうであるならば、キリスト者の愛のわざは、まず神の愛のうちに生きることへの招きであるはずで、単なる人道主義、博愛主義に基づくものではなく、神からの働きかけ(神のみことば)を伝えることなのです。このためにキリスト者は、まず自分が神のみことばを受け入れ、それに生きる喜びを味

時の話題

カトリックの保育園に勤め始めて4年となる。3年前、保育園を運営していた修道会が経営を離れ、3階にあった修道院は空き部屋になり、園長と主任のシスターがいなくなりました。後を引き継いだ私たちは、シスターたちが大事にしていたカトリックの精神、温かい保育をどう守り、伸ばしていくのか

必死に取り組んだ。そんな中信徒である私は、もう一人の信徒の職員と一緒に宗教に関することを担当することになった。主に年長児に対する宗教の時間と職員に対する宗教研修である。職員の宗教研修は、近隣の司教に依頼し丁寧にしていただいている。年長児に関してはシスターが残した資料をもとに自分たちなりに工夫しながら行っている。イエス様はどんな人だったのかの話を中心に、クリスマス、御復活など季節に合わせた話をしている。特に子どもたちに伝えたいと思っ

ていることは、どんな時でも神様がいつもそばに居て一人ではないということ。お友達に意地悪をしてしまった時、独りぼっちでさみしいと思う時、嬉しい時、どんな時でもいつも一緒。この春、保育園から小学校へと大きな一歩踏み出す彼ら、これからたくさんの人、出来事に出会う彼らの心に、少しでもこのメッセージが残ってくればと願う。辛い時、苦しい時、寂しい時に少しでも心の支えとなり、強く生きていく力となって欲しいと祈る。

安部新政権に代わって連日のように〇〇事業に〇兆円、〇〇に〇千億円など、庶民感覚からは程遠いお金の単位が連日メディアに流されています。確かに低迷する日本経済の立て直し、デフレ脱却等、経済には疎い小生にも日本の元気を取り戻す必要は理解できます。しかし、経済がすぐさまのように言われると本当にそうかとも思います。大震災からやがて2年目を迎えるようになっています。「絆」や「がんばろう」というスローガンが踊りました。しかしある人は、言いました。「がんばろう」も必要だが、むしろ「見つめ直そう、見直そう」が大事実だ。原発も含めて被災地から遠い私たちは、あの出来事を容易に風化させてしまっています。私たちの日々の生活の見直し、小さな犠牲などそれらを捧げることが被災地の方々に祈りや思いを寄せることにつながるのだと思いませんか。無駄な電気は使っていないか、質素節約に努めているかなど、スローライフ、スローフード、シンプルライフを求めてみましょう。四旬節に入りました。「回心」の原義は、単に悔心のみならず、心を回す、すなわち生活にあるべき姿に改めたり、新しい視点で物事を眺めたりすることに、今年6月の司教研修会について話し合われ、テーマとして、入信の秘跡、ミサの大切さということが希望として司教に答申された。

また、美野島司牧センター内の組織化、運営の透明化のために、今後運営委員会を設立する予定で、そのための規約案について継続審議となった。今年6月の司教研修会について話し合われ、テーマとして、入信の秘跡、ミサの大切さということが希望として司教に答申された。

最後に、司教より、教皇の退任にあたり、教皇の今までの働きへの感謝とこれからの健康を、また新しい教皇を迎えることができ、共に新たに歩んでいくことができるように、全信徒に祈るようと呼びかけがなされ閉会した。

「回心」の原義は、単に悔心のみならず、心を回す、すなわち生活にあるべき姿に改めたり、新しい視点で物事を眺めたりすることに、今年6月の司教研修会について話し合われ、テーマとして、入信の秘跡、ミサの大切さということが希望として司教に答申された。

実りの春を迎えた司祭・修道者への召命の道

トラピスチン伊万里修道院で荘厳誓願式



の花嫁になって、「神様あなたを愛しています」といつでも本心から言える者となり、そのつながりを「この目であるあなたの救いを見た」と言えるその日まで日々深め、成長させていくようにと説いた。

寒さのまだ厳しい2月2日(土)主の奉獻の祝日に、厳律シトー会(トラピスチン)伊万里の聖母修道院において、宮原良治司教主司式の元、荘厳誓願式が挙行された。

式誓願を宣立したのはマリア・インマクラタ トラン・ティ・ハン、マリア・レジナ ヌエン・ティ・ホア、マリア・アンナ ヌエン・ティ・ヘエンの3人のベトナム人シスターである。彼女たちは7年前に来日して、日本語を習得しながら志願期、有期誓願期を過ごしてきてこの日を迎えた。

式修道誓願を宣立する時は、3人とも、今までの歩みを思い出してか、涙が止まらずになかなか声が出ない様子に一同心を打たれるものがあった。誓願宣立後、潔白と謙遜のしるしとしてのククラと神に献げられた者としてのしるしとしてベールを身に受けた3人は大修道院長と共同体の姉妹一人ひとりと共同体への加入のしるしとして抱擁を交わし、それは天上のような喜びに満ちた空間であった。

ミサの後に行われた祝宴で、挨拶した大修道院長のシスター渋谷節子は、「7年前に修道院として初めてベトナム人を迎えることになったとき、言葉だけでなく、異なる文化ということからしたため

らいがあった。しかし、彼女たちも努力し、案ずるより産むが易しだった。彼女たちからは特に真心と活力をいただいた。お互いに足りないところを補い合っていた」と述べ、彼女たちの存在によって

聖アウグスチノ修道会で初誓願式



観想修道会ではあるが、今も多くの志願者がいる。祈りの生活の中で、日本の教会を支え続けている。その静かな生き方に、現代に響くものがあるように感じられた。

去る2月11日午前11時より、聖アウグスチノ修道会の松尾太神学生の初誓願式が、笹丘教会で執り行われた。誓願式ミサは、ヴィラノバ管区日本分管区長柴田弘之神父による主司式、また、これまで松尾神学生が修練期を過ごしてきたオーストラリア管区の修練長、ピーター・ジョーンズ神父を始めアウグスチノ会の司祭、松尾神学生がお世話になった司祭方、合わせて20人ほどの共同司式によって行われた。祈りを共に

去る2月11日午前11時より、聖アウグスチノ修道会の松尾太神学生の初誓願式が、笹丘教会で執り行われた。誓願式ミサは、ヴィラノバ管区日本分管区長柴田弘之神父による主司式、また、これまで松尾神学生が修練期を過ごしてきたオーストラリア管区の修練長、ピーター・ジョーンズ神父を始めアウグスチノ会の司祭、松尾神学生がお世話になった司祭方、合わせて20人ほどの共同司式によって行われた。祈りを共に

去る2月11日午前11時より、聖アウグスチノ修道会の松尾太神学生の初誓願式が、笹丘教会で執り行われた。誓願式ミサは、ヴィラノバ管区日本分管区長柴田弘之神父による主司式、また、これまで松尾神学生が修練期を過ごしてきたオーストラリア管区の修練長、ピーター・ジョーンズ神父を始めアウグスチノ会の司祭、松尾神学生がお世話になった司祭方、合わせて20人ほどの共同司式によって行われた。祈りを共に

「信仰年」を旅するために 年長者の司牧について

萩原逸子

毎朝のミサ参列者に高齢者が多いのは、現代の教会にあっては常のことで、ミサ参列にあって聞き覚えのある声の祈りや聖歌を通して一日が始まります。聖堂内のいつもの席で、いつものように共に祈りを唱和する高齢者の皆様に、教会が支えられているのだと実感します。

さて、この高齢社会において教会に行けない多くの高齢者がいる事は、皆様もご承知

でしょう。私は高齢者施設に勤務しており介護に関わって活している方もいますが、加齢や病気による身体の不自由さや認知症のために介護が必要な方もいます。そうした方々と、この施設で信仰を共有させて頂いています。ありがたい事に、ここでは小教区の主任神父様がミサを捧げてくださいますので、誰でも参列することができます。また

高齢者の中には、この施設で初めてカトリックの教えに触れた方や、熱心に信仰を守ってきたという自負のある

共同体がより豊かになったこと、かけがえのない存在と彼女たちがなつたことを分かち合った。

観想修道会ではあるが、今も多くの志願者がいる。祈りの生活の中で、日本の教会を支え続けている。その静かな生き方に、現代に響くものがあるように感じられた。

去る2月11日午前11時より、聖アウグスチノ修道会の松尾太神学生の初誓願式が、笹丘教会で執り行われた。誓願式ミサは、ヴィラノバ管区日本分管区長柴田弘之神父による主司式、また、これまで松尾神学生が修練期を過ごしてきたオーストラリア管区の修練長、ピーター・ジョーンズ神父を始めアウグスチノ会の司祭、松尾神学生がお世話になった司祭方、合わせて20人ほどの共同司式によって行われた。祈りを共に

去る2月11日午前11時より、聖アウグスチノ修道会の松尾太神学生の初誓願式が、笹丘教会で執り行われた。誓願式ミサは、ヴィラノバ管区日本分管区長柴田弘之神父による主司式、また、これまで松尾神学生が修練期を過ごしてきたオーストラリア管区の修練長、ピーター・ジョーンズ神父を始めアウグスチノ会の司祭、松尾神学生がお世話になった司祭方、合わせて20人ほどの共同司式によって行われた。祈りを共に

去る2月11日午前11時より、聖アウグスチノ修道会の松尾太神学生の初誓願式が、笹丘教会で執り行われた。誓願式ミサは、ヴィラノバ管区日本分管区長柴田弘之神父による主司式、また、これまで松尾神学生が修練期を過ごしてきたオーストラリア管区の修練長、ピーター・ジョーンズ神父を始めアウグスチノ会の司祭、松尾神学生がお世話になった司祭方、合わせて20人ほどの共同司式によって行われた。祈りを共に

去る2月11日午前11時より、聖アウグスチノ修道会の松尾太神学生の初誓願式が、笹丘教会で執り行われた。誓願式ミサは、ヴィラノバ管区日本分管区長柴田弘之神父による主司式、また、これまで松尾神学生が修練期を過ごしてきたオーストラリア管区の修練長、ピーター・ジョーンズ神父を始めアウグスチノ会の司祭、松尾神学生がお世話になった司祭方、合わせて20人ほどの共同司式によって行われた。祈りを共に

去る2月11日午前11時より、聖アウグスチノ修道会の松尾太神学生の初誓願式が、笹丘教会で執り行われた。誓願式ミサは、ヴィラノバ管区日本分管区長柴田弘之神父による主司式、また、これまで松尾神学生が修練期を過ごしてきたオーストラリア管区の修練長、ピーター・ジョーンズ神父を始めアウグスチノ会の司祭、松尾神学生がお世話になった司祭方、合わせて20人ほどの共同司式によって行われた。祈りを共に

く、聖アウグスチノ会の神父様それぞれに本気で叱られたことがあった。しかし、今ではそれが自分のためであったこともよくわかる。自分にとっては司祭でも修道者でも、どちらを目指すのでも構わなかった。自分ももかく聖アウグスチノ会員になりたかった。だから、今日は自分にとって、叙階式と同じ、あるいはそれ以上にうれしい日だ」と感謝と喜びを表し、修練長と共にギターを弾いて、感謝の歌をお礼に披露して閉会した。

笹丘教会での誓願式は実に20数年ぶりであった。天気に恵まれ、参加者は感謝の心で満たされた一日となった。

去る2月11日午前11時より、聖アウグスチノ修道会の松尾太神学生の初誓願式が、笹丘教会で執り行われた。誓願式ミサは、ヴィラノバ管区日本分管区長柴田弘之神父による主司式、また、これまで松尾神学生が修練期を過ごしてきたオーストラリア管区の修練長、ピーター・ジョーンズ神父を始めアウグスチノ会の司祭、松尾神学生がお世話になった司祭方、合わせて20人ほどの共同司式によって行われた。祈りを共に

去る2月11日午前11時より、聖アウグスチノ修道会の松尾太神学生の初誓願式が、笹丘教会で執り行われた。誓願式ミサは、ヴィラノバ管区日本分管区長柴田弘之神父による主司式、また、これまで松尾神学生が修練期を過ごしてきたオーストラリア管区の修練長、ピーター・ジョーンズ神父を始めアウグスチノ会の司祭、松尾神学生がお世話になった司祭方、合わせて20人ほどの共同司式によって行われた。祈りを共に

去る2月11日午前11時より、聖アウグスチノ修道会の松尾太神学生の初誓願式が、笹丘教会で執り行われた。誓願式ミサは、ヴィラノバ管区日本分管区長柴田弘之神父による主司式、また、これまで松尾神学生が修練期を過ごしてきたオーストラリア管区の修練長、ピーター・ジョーンズ神父を始めアウグスチノ会の司祭、松尾神学生がお世話になった司祭方、合わせて20人ほどの共同司式によって行われた。祈りを共に

去る2月11日午前11時より、聖アウグスチノ修道会の松尾太神学生の初誓願式が、笹丘教会で執り行われた。誓願式ミサは、ヴィラノバ管区日本分管区長柴田弘之神父による主司式、また、これまで松尾神学生が修練期を過ごしてきたオーストラリア管区の修練長、ピーター・ジョーンズ神父を始めアウグスチノ会の司祭、松尾神学生がお世話になった司祭方、合わせて20人ほどの共同司式によって行われた。祈りを共に

去る2月11日午前11時より、聖アウグスチノ修道会の松尾太神学生の初誓願式が、笹丘教会で執り行われた。誓願式ミサは、ヴィラノバ管区日本分管区長柴田弘之神父による主司式、また、これまで松尾神学生が修練期を過ごしてきたオーストラリア管区の修練長、ピーター・ジョーンズ神父を始めアウグスチノ会の司祭、松尾神学生がお世話になった司祭方、合わせて20人ほどの共同司式によって行われた。祈りを共に

サには地元大名町教会など合わせて6人の司祭、大名町教会の信徒をはじめ、司祭・修道者への召命を祈り続けている各地の召命をとともに祈る会の方々も参列した。

認定式の中で、金神学生は将来の奉仕職を果たすにふさわしい者となるよう準備していく望みを表明し、司祭はこれを受け入れて祝福、晴れて福岡教区の将来の助祭・司祭候補者に公式に認定された。

去る2月11日午前11時より、聖アウグスチノ修道会の松尾太神学生の初誓願式が、笹丘教会で執り行われた。誓願式ミサは、ヴィラノバ管区日本分管区長柴田弘之神父による主司式、また、これまで松尾神学生が修練期を過ごしてきたオーストラリア管区の修練長、ピーター・ジョーンズ神父を始めアウグスチノ会の司祭、松尾神学生がお世話になった司祭方、合わせて20人ほどの共同司式によって行われた。祈りを共に

去る2月11日午前11時より、聖アウグスチノ修道会の松尾太神学生の初誓願式が、笹丘教会で執り行われた。誓願式ミサは、ヴィラノバ管区日本分管区長柴田弘之神父による主司式、また、これまで松尾神学生が修練期を過ごしてきたオーストラリア管区の修練長、ピーター・ジョーンズ神父を始めアウグスチノ会の司祭、松尾神学生がお世話になった司祭方、合わせて20人ほどの共同司式によって行われた。祈りを共に

去る2月11日午前11時より、聖アウグスチノ修道会の松尾太神学生の初誓願式が、笹丘教会で執り行われた。誓願式ミサは、ヴィラノバ管区日本分管区長柴田弘之神父による主司式、また、これまで松尾神学生が修練期を過ごしてきたオーストラリア管区の修練長、ピーター・ジョーンズ神父を始めアウグスチノ会の司祭、松尾神学生がお世話になった司祭方、合わせて20人ほどの共同司式によって行われた。祈りを共に

去る2月11日午前11時より、聖アウグスチノ修道会の松尾太神学生の初誓願式が、笹丘教会で執り行われた。誓願式ミサは、ヴィラノバ管区日本分管区長柴田弘之神父による主司式、また、これまで松尾神学生が修練期を過ごしてきたオーストラリア管区の修練長、ピーター・ジョーンズ神父を始めアウグスチノ会の司祭、松尾神学生がお世話になった司祭方、合わせて20人ほどの共同司式によって行われた。祈りを共に

去る2月11日午前11時より、聖アウグスチノ修道会の松尾太神学生の初誓願式が、笹丘教会で執り行われた。誓願式ミサは、ヴィラノバ管区日本分管区長柴田弘之神父による主司式、また、これまで松尾神学生が修練期を過ごしてきたオーストラリア管区の修練長、ピーター・ジョーンズ神父を始めアウグスチノ会の司祭、松尾神学生がお世話になった司祭方、合わせて20人ほどの共同司式によって行われた。祈りを共に

に一生涯応えていけるように同で応援しよう、また、これからも金神学生は韓国で頑張る準備をしてくるが、私たちが迎える準備をすること、同時に私たちの司祭候補者を生み出すよう努力しようと呼びかけた。

認定式の中で、金神学生は将来の奉仕職を果たすにふさわしい者となるよう準備していく望みを表明し、司祭はこれを受け入れて祝福、晴れて福岡教区の将来の助祭・司祭候補者に公式に認定された。

去る2月11日午前11時より、聖アウグスチノ修道会の松尾太神学生の初誓願式が、笹丘教会で執り行われた。誓願式ミサは、ヴィラノバ管区日本分管区長柴田弘之神父による主司式、また、これまで松尾神学生が修練期を過ごしてきたオーストラリア管区の修練長、ピーター・ジョーンズ神父を始めアウグスチノ会の司祭、松尾神学生がお世話になった司祭方、合わせて20人ほどの共同司式によって行われた。祈りを共に

去る2月11日午前11時より、聖アウグスチノ修道会の松尾太神学生の初誓願式が、笹丘教会で執り行われた。誓願式ミサは、ヴィラノバ管区日本分管区長柴田弘之神父による主司式、また、これまで松尾神学生が修練期を過ごしてきたオーストラリア管区の修練長、ピーター・ジョーンズ神父を始めアウグスチノ会の司祭、松尾神学生がお世話になった司祭方、合わせて20人ほどの共同司式によって行われた。祈りを共に

去る2月11日午前11時より、聖アウグスチノ修道会の松尾太神学生の初誓願式が、笹丘教会で執り行われた。誓願式ミサは、ヴィラノバ管区日本分管区長柴田弘之神父による主司式、また、これまで松尾神学生が修練期を過ごしてきたオーストラリア管区の修練長、ピーター・ジョーンズ神父を始めアウグスチノ会の司祭、松尾神学生がお世話になった司祭方、合わせて20人ほどの共同司式によって行われた。祈りを共に

去る2月11日午前11時より、聖アウグスチノ修道会の松尾太神学生の初誓願式が、笹丘教会で執り行われた。誓願式ミサは、ヴィラノバ管区日本分管区長柴田弘之神父による主司式、また、これまで松尾神学生が修練期を過ごしてきたオーストラリア管区の修練長、ピーター・ジョーンズ神父を始めアウグスチノ会の司祭、松尾神学生がお世話になった司祭方、合わせて20人ほどの共同司式によって行われた。祈りを共に

去る2月11日午前11時より、聖アウグスチノ修道会の松尾太神学生の初誓願式が、笹丘教会で執り行われた。誓願式ミサは、ヴィラノバ管区日本分管区長柴田弘之神父による主司式、また、これまで松尾神学生が修練期を過ごしてきたオーストラリア管区の修練長、ピーター・ジョーンズ神父を始めアウグスチノ会の司祭、松尾神学生がお世話になった司祭方、合わせて20人ほどの共同司式によって行われた。祈りを共に

司祭人事異動

◆今村教会主任 竹森勇 (水巻教会主任)
◆水巻教会主任 W・マヘル (古賀教会主任)
◆八代教会管理若松教会協力 (手取教会主任兼任)
◆黒崎・天神町教会主任代行 金一・オディロン (小倉教会協働兼任) (4月5日)
◆吉塚教会協働 O・ベルナルド (日本語研修)
◆光丘教会協働 大塚了平 (大名町教会協働)
◆大名町教会協働 谷口尚志 (新田原教会協働)
◆大名町教会付助祭・日本語学習 李昇炫 (司教館付)
◆休暇 G・ブルーニ (黒崎・天神町教会主任) (4月6日)
◆聖パウロ修道会へ 夫津木昇 (八代教会主任)
◆那覇教会へ ピーター・チエ (光丘教会協働)
◆長崎教区へ 岩崎康彦 (今村教会主任) 以上4月異動

◆今村教会主任 竹森勇 (水巻教会主任)
◆水巻教会主任 W・マヘル (古賀教会主任)
◆八代教会管理若松教会協力 (手取教会主任兼任)
◆黒崎・天神町教会主任代行 金一・オディロン (小倉教会協働兼任) (4月5日)
◆吉塚教会協働 O・ベルナルド (日本語研修)
◆光丘教会協働 大塚了平 (大名町教会協働)
◆大名町教会協働 谷口尚志 (新田原教会協働)
◆大名町教会付助祭・日本語学習 李昇炫 (司教館付)
◆休暇 G・ブルーニ (黒崎・天神町教会主任) (4月6日)
◆聖パウロ修道会へ 夫津木昇 (八代教会主任)
◆那覇教会へ ピーター・チエ (光丘教会協働)
◆長崎教区へ 岩崎康彦 (今村教会主任) 以上4月異動

◆今村教会主任 竹森勇 (水巻教会主任)
◆水巻教会主任 W・マヘル (古賀教会主任)
◆八代教会管理若松教会協力 (手取教会主任兼任)
◆黒崎・天神町教会主任代行 金一・オディロン (小倉教会協働兼任) (4月5日)
◆吉塚教会協働 O・ベルナルド (日本語研修)
◆光丘教会協働 大塚了平 (大名町教会協働)
◆大名町教会協働 谷口尚志 (新田原教会協働)
◆大名町教会付助祭・日本語学習 李昇炫 (司教館付)
◆休暇 G・ブルーニ (黒崎・天神町教会主任) (4月6日)
◆聖パウロ修道会へ 夫津木昇 (八代教会主任)
◆那覇教会へ ピーター・チエ (光丘教会協働)
◆長崎教区へ 岩崎康彦 (今村教会主任) 以上4月異動

◆今村教会主任 竹森勇 (水巻教会主任)
◆水巻教会主任 W・マヘル (古賀教会主任)
◆八代教会管理若松教会協力 (手取教会主任兼任)
◆黒崎・天神町教会主任代行 金一・オディロン (小倉教会協働兼任) (4月5日)
◆吉塚教会協働 O・ベルナルド (日本語研修)
◆光丘教会協働 大塚了平 (大名町教会協働)
◆大名町教会協働 谷口尚志 (新田原教会協働)
◆大名町教会付助祭・日本語学習 李昇炫 (司教館付)
◆休暇 G・ブルーニ (黒崎・天神町教会主任) (4月6日)
◆聖パウロ修道会へ 夫津木昇 (八代教会主任)
◆那覇教会へ ピーター・チエ (光丘教会協働)
◆長崎教区へ 岩崎康彦 (今村教会主任) 以上4月異動

◆今村教会主任 竹森勇 (水巻教会主任)
◆水巻教会主任 W・マヘル (古賀教会主任)
◆八代教会管理若松教会協力 (手取教会主任兼任)
◆黒崎・天神町教会主任代行 金一・オディロン (小倉教会協働兼任) (4月5日)
◆吉塚教会協働 O・ベルナルド (日本語研修)
◆光丘教会協働 大塚了平 (大名町教会協働)
◆大名町教会協働 谷口尚志 (新田原教会協働)
◆大名町教会付助祭・日本語学習 李昇炫 (司教館付)
◆休暇 G・ブルーニ (黒崎・天神町教会主任) (4月6日)
◆聖パウロ修道会へ 夫津木昇 (八代教会主任)
◆那覇教会へ ピーター・チエ (光丘教会協働)
◆長崎教区へ 岩崎康彦 (今村教会主任) 以上4月異動



一息
* あきるほど聞いて守らぬアナウンス 坂牧春妙
* 消印読めず生きているのはわかるけど 深堀正平

中村克徳神父による黙想会

①四旬節黙想会 3月16日(土)15:00~17日(日)15:00 参加費8,500円
②聖なる3日間の黙想 3月28日(木)15:00~31日(日)昼食まで
詳細は黙想の家にお問い合わせください

カトリック御受難修道会・福岡黙想の家
〒811-4155 宗像市名残1056 Tel 0940-32-3222 (9:30~16:30)・Fax 0940-32-3385
Eメール fmokuso@mvi.biglobe.ne.jp
インターネットで検索

ミサ用ワイン

VINO DE MISA
スイートタイプ(赤)(白)
ご用命 お問い合わせは 大楠酒店 青木 彰
〒815-0082 福岡市南区大楠2丁目4番8号
電話 092-531-4718 Fax 092-521-6453

別れ・出逢い・旅立ち
草苑
カトリックのご葬儀
互助会制度もご利用できます。
木下株式会社
TEL 092-526-5656
〒810-0016 福岡市中央区平和3丁目1-5

福者小笠原玄也一家殉教記念日を偲び 早朝、花岡山殉教者墓地へ巡礼

1月30日(水)、島崎教会にて福者小笠原玄也一家殉教記念日に当り、早朝、殉教地より、花岡山の墓地までの約1.5キロの道程で、山道を徒歩で登る巡礼が行なわれた。



朝6時、巡礼者全員花岡山殉教者墓地に到着し、これより「早朝の祈りの集い」が始められた。ここには、市内各地より約50人が集った。司祭は、会衆を前に招きの言葉を唱え、続いて、朝の静寂の中、聖書が朗読された。

「一粒の麦は、地に落ちて死ななければ多くの実を結ぶ。自分の命を愛するものは、それを失うが、この世で自分の命を憎む人はそれを保って、永遠の命に至る。」(ヨハネ12・24・26)

巡礼の出発点である殉教地禅定寺には、早朝、5時30分、大寒の厳しい寒さの中、熊本市内各地より司祭、修道女、信徒15人がここに集合した。当寺の住職の厚意により、本堂の正面に殉教者の位牌が置かれ、巡礼者全員で、これに焼香を行い、司祭の短い祈りの後、花岡山中腹の殉教者墓地へと向かった。

巡礼中、参列者皆、小笠原玄也一家はどんな決意で、この朝を迎えられたのであろうかと、思い思いに己に問いかけながら沈黙のうちに、未だ明けやらぬ厳寒の中、ひたすら殉教者の眠る聖地へと、山道を登って行った。

高山右近終焉の地 フィリピンを巡礼



2月1日、福岡地区女性の会の有志5人で3泊4日、フィリピンへ巡礼を兼ねた旅をしました。おもしろもユスト高山右近の列福運動の最中、フィリピンが右近の終焉の地であることを知り、感動の旅となりました。

初日、私達をフィリピンの自宅に招いて下さったエリーさんは、女性の会の一人のメンバーの友人で、ブラカンの街の築400年を越す歴史ある教会の信徒です。自宅に着くと子ども達は私

この集いに参加した女性の信徒は、「今日の巡礼に参加して、私は、とても大切な事に気づきました」と次のように感想を述べた。

「小笠原玄也一家15名は、禅定寺で処刑され、その遺体は花岡山に埋葬されていますが、全てそっくり残らず花岡山に運ばれたとは限りません。少なくとも、残された遺体は、ここ禅定寺境内に埋葬されているのではないでしょう。か。」

私にはこの寺も、聖地のように思えて来ました。又、今日のご住職の厚意には深く感謝しております。」と。

「7日×6週(42日間)から聖金曜日と聖土曜日の2日間を除く40日間でした。また、当時の断食というのは、一日一食(夕食)しか食べないで、肉やぶどう酒(しばらくして牛製品や卵)なども控えるというものだったようです。けれども、6世紀頃になると、7週間前の水曜日から断食を始め、日曜日を断食の日から外し、聖金曜日と聖土曜日を断食の日に加えて、40日間の断食の期間を確保するようにしました。そのために、断食をしない日曜日を含む四旬節の期間と、実質的に断食を行う40日間の教え方には、す

続・聖堂再生プロジェクト終了式開催

宗像の地にザビエル旧聖堂の保存部材を運び、10年が過ぎました。起工式を2007年4月15日に行い、その時、4年間で完成させる計画で「聖堂再生プロジェクト」を発足させ、4年目の2011年4月10日に中期祝福式を宮原司教様にして頂きました。その時、未完成をお詫びしながら「続・聖堂再生プロジェクト」2年間の立ち上げ、工事を続けました。まだ、ご像、十字架、説教台等設置されています。

右近が亡くなった日。キリシタン大名であった高山右近は1614年に徳川家康の国外追放令を受けてマニラに渡っています。現在マニラのパコ公園に銅像が建てられていました。高山右近に導かれていた思いを深くした祈りと黙想の旅でした。



「7日×6週(42日間)から聖金曜日と聖土曜日の2日間を除く40日間でした。また、当時の断食というのは、一日一食(夕食)しか食べないで、肉やぶどう酒(しばらくして牛製品や卵)なども控えるというものだったようです。けれども、6世紀頃になると、7週間前の水曜日から断食を始め、日曜日を断食の日から外し、聖金曜日と聖土曜日を断食の日に加えて、40日間の断食の期間を確保するようにしました。そのために、断食をしない日曜日を含む四旬節の期間と、実質的に断食を行う40日間の教え方には、す

「7日×6週(42日間)から聖金曜日と聖土曜日の2日間を除く40日間でした。また、当時の断食というのは、一日一食(夕食)しか食べないで、肉やぶどう酒(しばらくして牛製品や卵)なども控えるというものだったようです。けれども、6世紀頃になると、7週間前の水曜日から断食を始め、日曜日を断食の日から外し、聖金曜日と聖土曜日を断食の日に加えて、40日間の断食の期間を確保するようにしました。そのために、断食をしない日曜日を含む四旬節の期間と、実質的に断食を行う40日間の教え方には、す

「7日×6週(42日間)から聖金曜日と聖土曜日の2日間を除く40日間でした。また、当時の断食というのは、一日一食(夕食)しか食べないで、肉やぶどう酒(しばらくして牛製品や卵)なども控えるというものだったようです。けれども、6世紀頃になると、7週間前の水曜日から断食を始め、日曜日を断食の日から外し、聖金曜日と聖土曜日を断食の日に加えて、40日間の断食の期間を確保するようにしました。そのために、断食をしない日曜日を含む四旬節の期間と、実質的に断食を行う40日間の教え方には、す

「7日×6週(42日間)から聖金曜日と聖土曜日の2日間を除く40日間でした。また、当時の断食というのは、一日一食(夕食)しか食べないで、肉やぶどう酒(しばらくして牛製品や卵)なども控えるというものだったようです。けれども、6世紀頃になると、7週間前の水曜日から断食を始め、日曜日を断食の日から外し、聖金曜日と聖土曜日を断食の日に加えて、40日間の断食の期間を確保するようにしました。そのために、断食をしない日曜日を含む四旬節の期間と、実質的に断食を行う40日間の教え方には、す

「7日×6週(42日間)から聖金曜日と聖土曜日の2日間を除く40日間でした。また、当時の断食というのは、一日一食(夕食)しか食べないで、肉やぶどう酒(しばらくして牛製品や卵)なども控えるというものだったようです。けれども、6世紀頃になると、7週間前の水曜日から断食を始め、日曜日を断食の日から外し、聖金曜日と聖土曜日を断食の日に加えて、40日間の断食の期間を確保するようにしました。そのために、断食をしない日曜日を含む四旬節の期間と、実質的に断食を行う40日間の教え方には、す

☆み旨のままに
J・P・コッサード 著
水谷 愛子 訳

あらゆる心の状態において「み旨のままに」をいかに実践するかについて、イエズス会士、コッサード神父の書簡で編纂された霊的指導の書。ドン・ボスコ社 発行 税込価格 800円

☆聖書 原文校訂による口語訳
フランシスコ会聖書研究所 訳注

フランシスコ会聖書研究所、55年間の研究成果を一冊に凝縮。B6判本文総ルビにてリニューアル。小見出し、注釈と解説、地図、イラストを収録。各聖書がすぐに見つかるインデックス付き。サンパウロ社 発行 税込価格 5250円

☆イースター物語
ポップ・ハートマン文

巻末の「読み聞かせのヒント」によって、子どもたちを死と復活の話に参加させる、ユニークなイースター物語。女子パウロ会 発行 税込価格 1050円

典礼シリーズ ⑩ 日本カトリック神学院院長 白濱 満神父

【質問】 四旬節の40日の数え方と、いつまでが四旬節なのかを教えてください。灰の水曜日から数えたら受難の主日で40日目とあってしまいませんか？

【質問】 今年2月13日の水曜日から四旬節に入りました。四旬節は、主イエス・キリストがヨルダン川でヨハネから洗礼を受けた後、荒野に退いて40日間、祈りと断食に励み(ルカ4

「7日×6週(42日間)から聖金曜日と聖土曜日の2日間を除く40日間でした。また、当時の断食というのは、一日一食(夕食)しか食べないで、肉やぶどう酒(しばらくして牛製品や卵)なども控えるというものだったようです。けれども、6世紀頃になると、7週間前の水曜日から断食を始め、日曜日を断食の日から外し、聖金曜日と聖土曜日を断食の日に加えて、40日間の断食の期間を確保するようにしました。そのために、断食をしない日曜日を含む四旬節の期間と、実質的に断食を行う40日間の教え方には、す

「7日×6週(42日間)から聖金曜日と聖土曜日の2日間を除く40日間でした。また、当時の断食というのは、一日一食(夕食)しか食べないで、肉やぶどう酒(しばらくして牛製品や卵)なども控えるというものだったようです。けれども、6世紀頃になると、7週間前の水曜日から断食を始め、日曜日を断食の日から外し、聖金曜日と聖土曜日を断食の日に加えて、40日間の断食の期間を確保するようにしました。そのために、断食をしない日曜日を含む四旬節の期間と、実質的に断食を行う40日間の教え方には、す

「7日×6週(42日間)から聖金曜日と聖土曜日の2日間を除く40日間でした。また、当時の断食というのは、一日一食(夕食)しか食べないで、肉やぶどう酒(しばらくして牛製品や卵)なども控えるというものだったようです。けれども、6世紀頃になると、7週間前の水曜日から断食を始め、日曜日を断食の日から外し、聖金曜日と聖土曜日を断食の日に加えて、40日間の断食の期間を確保するようにしました。そのために、断食をしない日曜日を含む四旬節の期間と、実質的に断食を行う40日間の教え方には、す

「7日×6週(42日間)から聖金曜日と聖土曜日の2日間を除く40日間でした。また、当時の断食というのは、一日一食(夕食)しか食べないで、肉やぶどう酒(しばらくして牛製品や卵)なども控えるというものだったようです。けれども、6世紀頃になると、7週間前の水曜日から断食を始め、日曜日を断食の日から外し、聖金曜日と聖土曜日を断食の日に加えて、40日間の断食の期間を確保するようにしました。そのために、断食をしない日曜日を含む四旬節の期間と、実質的に断食を行う40日間の教え方には、す

なんでもお問い合わせください
株式会社 ジャパン・スマイル
〒810-8444 福岡市中央区大濠4丁目6番4号
TEL 092-781-8800
http://www.jp-smile.com

FPC 福岡プライマリケア訪問看護ステーション
自宅で療養されている方、在宅で看取りたい方、精神障害の方など、病気について、介護方法について専門的指導や援助が必要な方はご相談ください。費用は医療、介護保険でのご利用になります。
春日市上白水 5-11-102 092-517-6313
福岡プライマリケア株式会社 代表:エリザベト熊谷

総合建築業
・一般住宅(新築・改築工事)
・鉄骨工事
・RC工事
建築の事なら何でもお気軽にご相談ください
株式会社 森山工務店
ヨゼフ 森山 新太郎
福岡市早良区四箇1丁目15番28号
☎(092) 811-7265

木との出会い 人との出会い 神との出会い
セント・ポール
FUKUOKA
〒812-0001 福岡市早良区大濠2丁目1番1号
平日 AM 10時 ~ PM 5時 40分
日・祝日 AM 11時 ~ PM 4時 (殊勝日を除く)
TEL 092-741-6888 FAX 092-741-6861
URL http://www.spc-inc.co.jp

救いの秘儀を知り、追体験し、生き、伝える III

福岡地区聖書講座

年間テーマ：福音 ～イエスとの出会い 『ルカ福音書におけるゆるし』
日時：3月17日(日) 14:00～16:00
講師：寺浜亮司神父(直方田川教会主任司祭)
場所：カトリック大名町教会1階講堂
主催：福岡地区信徒使徒職協議会 聖書典礼部会

北九州地区聖書講座

年間テーマ：共に学び、生活の場で伝えよう ～『ルカ福音書が呼びかける信仰』～
日時：4月21日(日) 14:00～16:30
講師：深堀勝人神父(湯川教会主任司祭)
場所：カトリック小倉教会
主催：北九州地区信徒使徒職協議会 聖書部会

熊本地区神学講座

第4回講座 テーマ：第3回講座のふり返りと分かち合い
日時：3月17日(日) 13:30～16:30
会場：手取教会信徒会館ホール
受講料：1000円
申込先：☎096-352-1515 手取教会 岸宛

震災のための祈りのリレー

日時：3月11日(月) 10:30朝の礼拝～19:00夕の祈り(テゼの祈り)
場所：伊都キリスト教会
問合せ先：fr05abe19ko@yahoo.co.jp /Br 阿部光一

カトリック難民移住移動者委員会 長崎教会管区セミナー

テーマ：希望を決して失わない「バガサ・イワテ」～震災から2年、復興の3年目～
日時：3月10日(日) 14時～
場所：カテドラル大名町教会
参加費：無料
内容：14時00分 ジュード神父(古賀教会)、有吉氏(黒崎教会信徒)のボランティア体験談、ハルノコ神父(仙台教会滞日外国人支援センター)、菅原マリフェさんの講演(大船渡教会フィリピン人共同体「PAGASA IWATE」リーダー)の講演
15時30分 交流茶話会
16時00分 宮原良治司教主司式英語ミサ
問合せ先：日本カトリック難民移住移動者委員会 ☎03-5632-4441 jcarm@cbcj.catholic.jp

FYCC同窓会

日時：3月20日(水・祝日) 10時～17時30分
場所：福岡司教館・浄水通教会
対象：FYCCに関わった全ての大人の方
参加費：500円(昼食費込み)
申込み・問合せ：fycc2013dosokai@yahoo.co.jp

ホームレス支援グループ・スープの会

◆大名町教会ホームレス支援グループ・スープの会
「越冬炊き出し、今年もやります!グループ・小教区の垣根を越えて、スープを作る人、スープを配る人、あなたの手をお貸しください!」
期間：3月8日までの毎金曜日
問合せ先：080-4317-4152 飛永



福岡教区広報室アドレス
http://fukuoka.catholic.jp
E-mail: cdf-kouhou@nifty.com

教皇様の辞任のニュースはキリスト教国ではない日本でも大きく取り上げられました。決して喜びのニュースではありませんが、ペトロの後継者としての教皇の世界的な影響力は絶大です。日本人の多くにもこの知らせを通じて、キリスト教に関心が持たれ、主の福音が伝えられることを願います。皆さまどうぞよき過ぎ越しの3日間、復活祭をお迎えになられますように。

COSMOS
スポーツ用品・OA・文具
〒830-1224 三井郡大刀洗町鶴木67-3
TEL 0942-77-3199
代表者 ベトロ 平田 清

社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院
内科・歯科臨床研修指定病院
総合周産期医療センター
がん診療連携拠点病院
地域災害拠点病院
〒830-8543 福岡県久留米市津福本町422
TEL0942-35-3322(代表)
FAX0942-34-3115
http://www.st-mary-med.or.jp

痛みの相談室
いくま整骨院
平日：9:30～12:00
14:30～20:00
土曜：9:30～15:00
休診：日曜・祝祭日
福岡市西区姪浜駅南1-7-12-2F
Tel.092-884-0134
ベトロ 生熊 吉吉

WYD2013 リオデジャネイロ大会
テーマ：「だから、あなたがたは行ってすべての民をわたしの弟子にしなさい」
日程：7月19日(金)～7月31日(水)
参加対象：18～35歳の青年(高校生不可)
費用概算：約35万円+国内移動費等
申込締切：4月12日
申込み方法・詳細はwebサイトにて
http://www.cbcj.catholic.jp/jpn/committee/wyd/rio/index.htm
先着順の受付です。申し込みはお早めに!

案内板

会合と催し 3月のこよみ

福岡黙想の家のご案内 3月
1日(金)～3日(日) 相即人間学会 (空室15)
4日(月)～7日(木) 九州説教セミナー (空室15)
16日(土) 福岡チェナクルム
16日(土)～17日(日) 一泊黙想会(中村克徳神父指導) (空室20)
21日(木) ウルスラ幼稚園黙想会
28日(木)～31日(日) 聖なる3日間の黙想会 (空室15)
4月1日(月)～5日(金) オプレート会会議 (空室0)
*四旬節 静かに準備するために/祈りたい時 祈るために/ 疲れた時 休むために/学びたい時 学ぶために、 個人黙想をご利用ください
*利用予定によっては充分余裕がある場合があります。
*宗像市名残1056 ☎0940・32・3222 FAX0940・32・3385
Email: fmokuso@mvi.biglobe.ne.jp
インターネットで検索 福岡黙想の家 検索

真命山諸宗教対話・靈性交流センター
※祈りの集い
年間テーマ：イエス様に祈りを学ぶ
・日時：3月14日(木) 10時～15時
・内容：イエスの生涯における祈り
指導者：フランコ・ソットコルノラ神父(真命山院長)
問合せ先：真命山諸宗教対話・靈性交流センター
・次回：4月11日(木)最後の晩餐におけるイエスの祈り
☎0968・85・3100 FAX 0968・85・3186・玉名郡和水町蜷浦 1391-7・E-mail shinmeizan@chive.ocn.ne.jp

カテドラルでのゆるしの秘跡
日時：3月16日、4月6日、20日 10時～12時
場所：カトリック大名町教会小聖堂

1日(金) 路上生活者支援炊き出し(8日まで毎金曜)
3日(日) 四旬節第3主日
7日(木) 常任司教委員会(東京)
↑ミカエル平田寛(2002年門司教会)
10日(日) 四旬節第4主日
カトリック難民移住移動者委員長崎管区セミナー
菊池聖母幼稚園閉園式
水巻聖母幼稚園卒園式
四旬節第5主日
18日(月) 久留米信愛女学院短期大学卒業式
19日(火) 聖ヨゼフ
20日(水) FYCC同窓会 春分の日
24日(日) 受難の主日・世界青年の日
27日(水) 聖香油ミサ・司祭叙階記念祝賀会(15時カテドラル)
28日(木) 聖木曜日・主の晩餐の夕べのミサ
29日(金) 聖金曜日・主の受難の祭儀 聖地獄金日/大斎・小斎
復活夜祭
↑V・チェリツァ(2005年唐津教会)
30日(土) 復活の主日
31日(日) 復活の主日
4月
1日(月) 宗法幼稚園新任教職員辞令交付・研修会
3日(水) ↑A・アレグリーニ(2006年ロザリオの園)
4日(木) 常任司教委員会(東京)
↑ベトロ黒川博(2002年大牟田教会)
5日(金) 福岡コレジオ改装祝式・開校式ミサ(10:30)
7日(日) 復活節第2主日(神のいつくしみの主日)
花岡山殉教祭(14時)
神のお告げ
■ゴチックは司教日程

福岡ホスピスの会
(日時) 3月10日(日) 14時
(内容) スピリチュアルペインに寄り添う(場所) 大名町教会4階(講師) 加藤理人氏(参加費) 一般1000円/会員500円(問合せ先) ☎092-791-7532
■聖ヨアキム&聖アナ会
(日時) 3月13日(水) 13時(場所) 笹丘教会(内容) ロザリオ、ミサ聖祭(連絡先) ☎090-9568-0007 野川
■ザビエル合唱団練習日
(日時) 3月16日(土) 13時30分(場所) 大名町教会4階(内容) ザビエル賛歌、ザビエルミサ曲など(指導者) 橋本富美(参加費) 2000円(問合せ先) ☎0940-3335

北九州
北九州召命を共に祈る会
(日時) 3月7日(木) 14時(場所) カトリック門司教会(内容) ミサとミーティング(指導) 谷口尚志神父(新田原教会)(連絡先) ☎0949-24-9905 藤井
■小倉祈りの集い
(日時) 3月22日(金) 13時半(場所) カトリック小倉教会信徒会館2階(指導) ガブリエル神父(御受難会)(内容) 『みことばを味わう』賛美と感謝の祈り(連絡) ☎090-3985-5209 松田
■佐賀祈りの集い
(日時) 3月2日(土) 10時(毎月第1土曜日(場所) 佐賀カトリック会館(内容) ミサと祈り(問合せ先) ☎0952-30-8347 吉武

熊本
熊本地区召命を共に祈る会
(日時) 3月14日(木) 11時(場所) 健軍教会(問合せ先) 健軍教会 ☎096-368-2825 青木悟神父
■信仰の刷新セミナー
(日時) 3月6日(水) 10時(場所) 手取教会(内容) クロアチアからミオ・バラダ氏を招いて一日静修(主催) 熊本合同祈りの集い(問合せ先) ☎090-5973-7996

福岡
■聖霊による刷新福岡祈りの集い(日時) 毎週月曜11時(場所) 大名町教会1階(内容) 賛美と感謝の祈り・聖書のわかちあい(問合せ先) ☎092-521-2503 蓮尾
■虹の会 子どもを亡くした親の会
(日時) 3月8日(金) 13時30分(場所) 大名町教会4階(内容) 講演会、グループワーク・二人で語る生きる意味(講師) 波多江伸子氏・高松真理子氏(参加費) 一般1000円(連絡先) ☎090-1162-6395 柴田
■福岡ホスピスの会
(日時) 3月10日(日) 14時(内容) スピリチュアルペインに寄り添う(場所) 大名町教会4階(講師) 加藤理人氏(参加費) 一般1000円/会員500円(問合せ先) ☎092-791-7532
■聖ヨアキム&聖アナ会
(日時) 3月13日(水) 13時(場所) 笹丘教会(内容) ロザリオ、ミサ聖祭(連絡先) ☎090-9568-0007 野川
■ザビエル合唱団練習日
(日時) 3月16日(土) 13時30分(場所) 大名町教会4階(内容) ザビエル賛歌、ザビエルミサ曲など(指導者) 橋本富美(参加費) 2000円(問合せ先) ☎0940-3335
■美野島司牧センター
ホームレスの方に手作りお昼ごはん。毎週火曜日10時30分路上からアパートに入居した方を訪問第3土曜日13時越冬期ホームレス支援夜回り毎週金曜日20時(問合せ先) ☎092-431-1419 M.コース神父
■熊本地区召命を共に祈る会
(日時) 3月14日(木) 11時(場所) 健軍教会(問合せ先) 健軍教会 ☎096-368-2825 青木悟神父
■信仰の刷新セミナー
(日時) 3月6日(水) 10時(場所) 手取教会(内容) クロアチアからミオ・バラダ氏を招いて一日静修(主催) 熊本合同祈りの集い(問合せ先) ☎090-5973-7996

編集後記
長年にわたって教区報の編集に携わってくださいました深堀邦枝さん(大名町教会)は今年度をもってその職務を引かれることになりました。これまでのご尽力、ご奉仕に心より感謝申し上げます。それに伴い、田中重治神父(司教館)にお手伝いをお願いいたしました。今後もよき紙面作りに励みたいと思います。また、「ちよっと一息」コーナーも今年度で終わらせていただきます。ウイットに富んだ句を寄せて下さいました深堀正平様と坂牧春妙様にも感謝申し上げます。

WYD2013 リオデジャネイロ大会
テーマ：「だから、あなたがたは行ってすべての民をわたしの弟子にしなさい」
日程：7月19日(金)～7月31日(水)
参加対象：18～35歳の青年(高校生不可)
費用概算：約35万円+国内移動費等
申込締切：4月12日
申込み方法・詳細はwebサイトにて
http://www.cbcj.catholic.jp/jpn/committee/wyd/rio/index.htm
先着順の受付です。申し込みはお早めに!

COSMOS
スポーツ用品・OA・文具
〒830-1224 三井郡大刀洗町鶴木67-3
TEL 0942-77-3199
代表者 ベトロ 平田 清

社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院
内科・歯科臨床研修指定病院
総合周産期医療センター
がん診療連携拠点病院
地域災害拠点病院
〒830-8543 福岡県久留米市津福本町422
TEL0942-35-3322(代表)
FAX0942-34-3115
http://www.st-mary-med.or.jp

痛みの相談室
いくま整骨院
平日：9:30～12:00
14:30～20:00
土曜：9:30～15:00
休診：日曜・祝祭日
福岡市西区姪浜駅南1-7-12-2F
Tel.092-884-0134
ベトロ 生熊 吉吉

今や、恵みの時
今こそ、救いの日
(Ⅱコリント 6.2)
3月の休業日 19、20、31(日曜日は11:00～15:00)
メディアによる福音宣教のために...
サンパウロ福岡宣教センター
10:00～18:00(月～土)/日・祝日休業/地下鉄赤坂駅より徒歩3分*駐車場完備
〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-14-26 ☎092-721-2032 fax.739-3930